

「エヴァンゲリオンと日本刀」展、ヨーロッパへ 異色のコラボが大人気の展示 パリ4/30～ マドリード7/5～

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）は、日本国内で大好評となった「エヴァンゲリオンと日本刀」展を、パリとマドリードで開催します。

人気アニメ『エヴァンゲリオン新劇場版』の世界に全国の刀匠たちが挑んだ本企画では、物語の重要な鍵となる武器「ロンギヌスの槍」「ビゼンオサフネ」「マゴロクソード」などを伝統の技で再現した刀剣類や、『エヴァンゲリオン』の世界観や登場キャラクターにインスピレーションを受けて新たに制作した日本刀など計20点を中心に、日本古来の名刀5点や刀装具、等身大のエヴァンゲリオン初号機のフィギュアや原画パネルなどと共に展示します。

日本のポップカルチャーに熱中する若い層から日本刀を愛好する層まで、現代／伝統の粋組みを超える斬新で挑戦的なこの展覧会が、ヨーロッパでどう受け止められるか、期待が高まります。

貴社記者や特派員の現地での取材の機会を設定いたします。また、作品写真や現地展示風景写真などの提供も可能ですので、是非、貴媒体にてご紹介いただきたくお願い致します。

<フランス・パリ>

【会期】： 2014年4月30日（水）～ 6月21日（土）

* 内覧会（取材可） 4月29日（火）

【会場】： 独立行政法人 国際交流基金 パリ日本文化会館

<スペイン・マドリード>

【会期】： 2014年7月5日（土）～ 9月28日（日）

* 内覧会（取材可） 7月4日（金）

【会場】： ABC ミュージアム

【主催】： 独立行政法人 国際交流基金（パリ日本文化会館）

ABC ミュージアム（スペイン）

【協力】： 備前長船刀剣博物館、一般社団法人全日本刀匠会事業部、株式会社グラウンドワークス：

【展示内容】

- ・ アニメ『エヴァンゲリオン新劇場版』を題材に製作された刀剣、槍など20点
- ・ 鎌倉～江戸時代の刀工による作品（刀身）や拵（こしらえ）*1、鐔（つば）、柄前（つかまえ）*2など
- ・ アニメ『エヴァンゲリオン新劇場版』の等身大フィギュア、原画パネル等



会期中、備前長船刀剣博物館学芸員によるレクチャー（講義）や、刀剣職人による作品製作のデモンストレーションも開催されます。

*1 拵（こしらえ）：日本刀の外装のことで、柄（つか）、鞘（さや）、鐔（つば）などで構成されている。

*2 柄前（つかまえ）：刀剣の持つ部分を柄といい、拵についていない柄単体を柄前という。絞革や組糸、革紐などが巻いてある。

●主催者・本事業に関するお問い合わせ： 国際交流基金 文化事業部 欧州・中東・アフリカチーム（担当：中島、永田）

Tel: 03-5369-6063 / E-mail: Q_europe_mideast_africa@jpf.go.jp

●広報用画像・取材に関するお問い合わせ： 情報センター（担当：麦谷、川久保）

Tel: 03-5369-6089 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp